

相愛大学

研究論集

第2卷

1986

前 卷 目 次

第 1 卷

- フランスス プーランクと彼のメロディ……………ピエール ベルナック……(1)
訳 稲 垣 孝 子
- ピアノ演奏における多面化と可能性を追求して……………徳 末 悦 子……(9)
—リサイタル開催及び曲目に関する一考察—
- POES IDEAL WORLD AS MANIFESTED
IN HIS WINDOW IMAGERY ……………Ishihara Toshiko……(27)
- ゴットフリートの「トリスタンとイゾルデ」……………斎 藤 芙 美 子……(37)
—モルガーンとトリスタンのエピソードについて—
- The Development of the Right to the Human
Environment : A Preliminary Survey…Tomioka Masashi……(51)
- A SLOW AIR : HOW I SPENT MY
SUMMER VACATION……………Janet Heyneman……(63)
- LANGUAGE GAMES IN A MODERN LANGUAGE
TEACHING FRAMEWORK……………Alan Howard Fisher……(77)
- 新商品造出にかかわる要因の分析……………森 下 高 治……(109)
- X, Ying 構文における Ying 形式の談話機能と
表現効果について……………山 岡 實……(119)
- 大和川・淀川と古代の都……………直 木 孝 次 郎……(176)
- 画僧月船宗継とその周辺……………蔭 木 英 雄……(166)
- さとりについて……………前 田 至 成……(154)
- 学会報告**
比較哲学ハワイ国際会議に日本代表团として参加報告…海 辺 忠 治……(137)

編集後記

音楽から数学にいたる広範囲の分野から投稿を得て、ここに「相愛大学研究論集第二巻」(通巻第三十三巻)を編み終えることができました。これもひとえに投稿下さった諸先生方の御協力のおかげであると編集委員一同感謝しております。

第一巻、第二巻とひき続いて、日本における体験的能楽研究を寄稿下さった Heyneman 先生が、止むを得ぬ事情で春にはアメリカへ帰国されることになりました。帰国後の御活躍を心から念じております。

今後ますます多くの分野から、種々のテーマについて、この誌上で論じられることを願ってやみません。(斎藤)

論集編集委員

田	中	重太郎
西	川	恵美子
大	谷	紀美子
斎	藤	芙美子